

のぼりとミーティング 2019

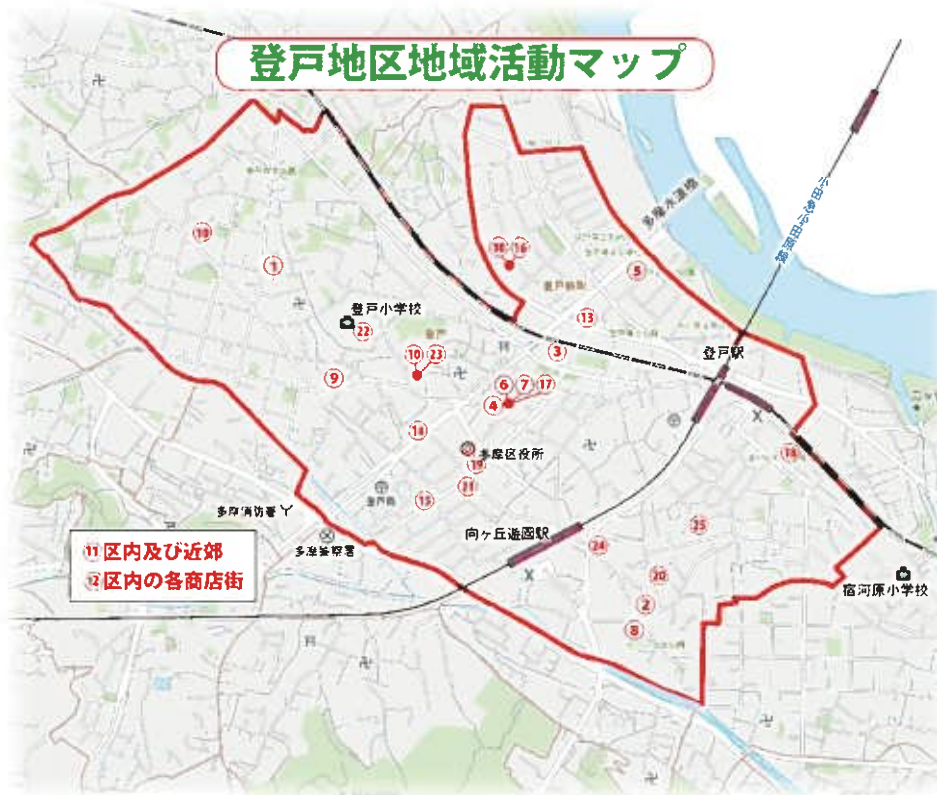
～地域で社会貢献の輪を広げよう～

開催しました！

参加団体

- | | |
|------------------------------------|--------------------------|
| ① いっぱ舎 | ⑫ 川崎新田ボクシングジム |
| ③ ーkita novaー | ④ ぐらす・かわさき(遊友ひろば) |
| ⑤ フラフトヌブリット | ⑥ K F J 多摩なのはな保育園 |
| ⑦ K F J 多摩はなも | ⑧ 生活クラブ生協のぼりとデボー |
| ⑨ たま基幹相談支援センター | ⑩ 多摩区いきいき体協運営委員会 |
| ⑪ 多摩区ウォーキング推進委員会 | ⑫ 多摩区商店街連合会 |
| ⑬ 多摩ファミリークリニック(集まれ! 新米ママ、健康よろずカフェ) | ⑭ 登戸地区地域包括支援センター |
| ⑮ 登戸新川町会(カフェ花みずき) | ⑯ 登戸地区社会福祉協議会(にっこり会、会食会) |
| ⑰ 登戸地区民生委員児童委員協議会(ひよっこ) | ⑱ 登戸南武町会(グランドカフェ) |
| ⑲ 認知症コールセンター「サポートほっと」 | ⑳ はっぴわーく |
| ㉑ フレンチレストラン「カルペディエム」 | ㉒ ままとんきっず(寺子屋「のぼりと」) |
| ㉓ 丸山幼稚園 | ㉔ 療育ねっとわーく川崎 |
| ㉕ ワークス・コレクティブくるみ(たまり場くるみカフェ) | |

登戸地区地域活動マップ



平成31年(2019年) 3月4日(月)

14:00～16:30 場所: 専修大学サテライトキャンパス

基調講演 和「のぼりとミーティングをデザインしよう」(和 秀俊 准教授)

休憩・パネル閲覧&投票

活動紹介 ◆ 登戸地区民生委員児童委員協議会

◆ はっぴわーく

◆ グランドカフェ&カフェ花みずき

◆ 多摩ファミリークリニック



「のぼりとミーティング 2019」では、

登戸地区において様々な形で地域貢献している団体の活動発表とともに、その他の団体もパネル展示による活動紹介を行いました。

また、田園調布学園大学の和(かのう)先生をお招きし、基調講演をしていただきました。

今まで知らなかったご近所の活動を知り、活動の「和」や交流の「輪」を広げる場となりました。

基調講演

登戸の地域福祉をデザインしよう! 和 秀俊(かのう ひでとし)先生

(田園調布学園大学人間福祉学部准教授、福祉デザイン Lab 代表)

内容

地域福祉とは地域で幸せの基盤づくりをすることです。持続可能な魅力的な地域づくりをするための方法は、地域の強みをどう活かしていくかが大切です。地域福祉デザインとは、行政、企業、市民、医療、多職種、多分野の人たちが 結になって地域で求められる新しい福祉を具体的に考えて、そして実践していくものです。この登戸地区で地域福祉をデザインするには、まずはこの地域にどんな課題があるのだろうかということを知ることから始まります。

次に地域福祉デザインの具体的な方法の1つは人計算です。活動場所などの資源があっても人がいないと活動が生まれません。さらには活動を続けるためのモチベーションの維持も大切です。何でこの活動をやっているのかという意図を認識するため、活動を評価することも大事になってきます。多種多様な地域活動を把握しそれを評価するため、今日の「のぼりと」なんでもアワードのような場が必要になってくるかと思います。この後の活動紹介の内容やアワードをぜひ生かしていただき、これから結に登戸の北の福祉をデザインしていけたらと思います。



活動紹介

登戸地区民生委員児童委員協議会



一番の役目は住民の身近な相談者であることです。地域のつなぎ役として地域のきずなづくりも進めています。その他に地域状況の把握と見守り訪問、市から依頼された高齢者の調査や登戸地区社会福祉協議会の活動も行っています。



登戸地区民生委員児童委員協議会の児童部会が主催している子育てサロン「ひよっこ」は設立して16年が経ちました。区の地域まもり支援センターや登戸地区社会福祉協議会、すかいきずの協力を得ながらやっています。サロンの中の子供たちが伸び伸び遊んでいる姿や笑顔、保護者が話を聞いてストレスを軽減できている姿を見るととてもやりがいを感じます。こうした活動に参加することで何よりも私たち自身も成長を感じることが出来ます。

はっぴわーく



市の特産品である多摩川製のジャムを作りたいと思い立ち、飛び込みで石井製菓さんにお話を伺ったところ「障害者施設の利用者の勇気と希望になるなら」と規格外の割を提供して下さることになり、それから1年後、試行錯誤の末に多摩川製ジャムが完成しました。

平成26年に多摩川製ジャムを販売したいとJR東日本さんから電話がかかってきました。うれしい反面、できるか不安でしたがスタッフで話し合い挑戦を決断しました。現在では武蔵溝ノ口駅、武蔵小杉駅のバックス、武蔵新境駅のリトルマーメイドで販売されています。

多摩ファミリークリニック



当クリニックで行っている2つの取り組みを紹介します。『集まれ！新米ママ』という初めてのお子さんとそのお母さんを対象にしたママカフェを開催しています。育児講座とママ同士でフリートークをする時間をつくって、参加したママたちに「みんな同じことを悩んでいたのね」と実感してもらえることが一番の利点です。

『健康よろずカフェ』は患者さんやそのご家族と、医療者がコミュニケーションをとることを目的に、地域の方をお招きし開催しています。病気の予防や健康について考えるのですが、一方的に医療者が伝えるのではなく、一緒に学ぶということを常に意識して行っています。

グランドカフェ&カフェ花みずき



地域カフェとは一般的な営利目的のカフェとは異なり地域の中の居場所として人が交流することが目的のカフェです。登戸地区には町会によって運営するカフェが2か所あり紹介します。



グランドカフェはグランドマンション多摩川の集会所を借りて開催しています。運営のスタッフがとにかく元気で行動力があり、周辺住民の人がふらっと入れる気軽さがあります。

カフェ花みずきは登戸新川町会の有志の方たちが主催となって開催しています。季節に合わせた飾りや軽食が特徴で、子供も立ち寄れる楽しい雰囲気です。

パネル閲覧&投票

休憩時間の中でホールに展示された参加団体のパネルを見ていただき、投票用紙に「つながりたいde賞」と「アイデア賞」をそれぞれ選んでいただきました。



のぼりとなんでもアワード2019

パネル投票の結果、つながりたいde賞を「グランドカフェ」と「川崎新田ボクシングジム」、アイデア賞を「カフェ花みずき」、特別賞として基調講演をしていただいた和先生にちなんだ「かのう賞」を「はっぴわーく」が受賞しました。

